

# 令和6年度国土交通省組織・定員決定概要

## 1. 組織(主要事項)

※組織名称は全て仮称

### (1) 国民の安全・安心の確保

防災・減災、国土強靱化の強力な推進に向けた体制強化

- 大臣官房「上下水道審議官」、大臣官房「審議官(上下水道担当)」
- 総合政策局公共事業企画調整課「インフラレジリエンス企画官」

### (2) 持続的な経済成長の実現

グリーントランスフォーメーション(GX)やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進、持続的な建設業の実現に向けた体制強化

- 都市局「都市環境課」
- 大臣官房「参事官(建設人材・資材担当)」
- 大臣官房「参事官(港湾情報化担当)」

### (3) 個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

デジタル田園都市国家構想の実現に資する分散型国づくりや持続可能な地域活性化、公共交通のリ・デザインに向けた体制強化

- 国土政策局の組織の見直し(「広域地方政策課」→「地域政策課」、「地方振興課」→「地方振興整備課」)
- 総合政策局交通政策課「交通再構築企画官」

## 2. 定員

### (1) 新規増員数 1,669人

- 防災・減災、国土強靱化の取組等の体制強化
- 公共交通のリ・デザイン及び安全確保等の体制強化
- 新安保戦略を踏まえた海上保安能力の強化
- 持続的な地域社会の形成及び経済成長を支える基盤強化

(※)上記は、水道整備・管理行政の移管に伴う厚生労働省からの振替定員(33人)を含み、定年引上げに伴う新規採用への影響を緩和するための特例的な定員(395人)を除く。

### (2) 定員合理化等 ▲1,414人